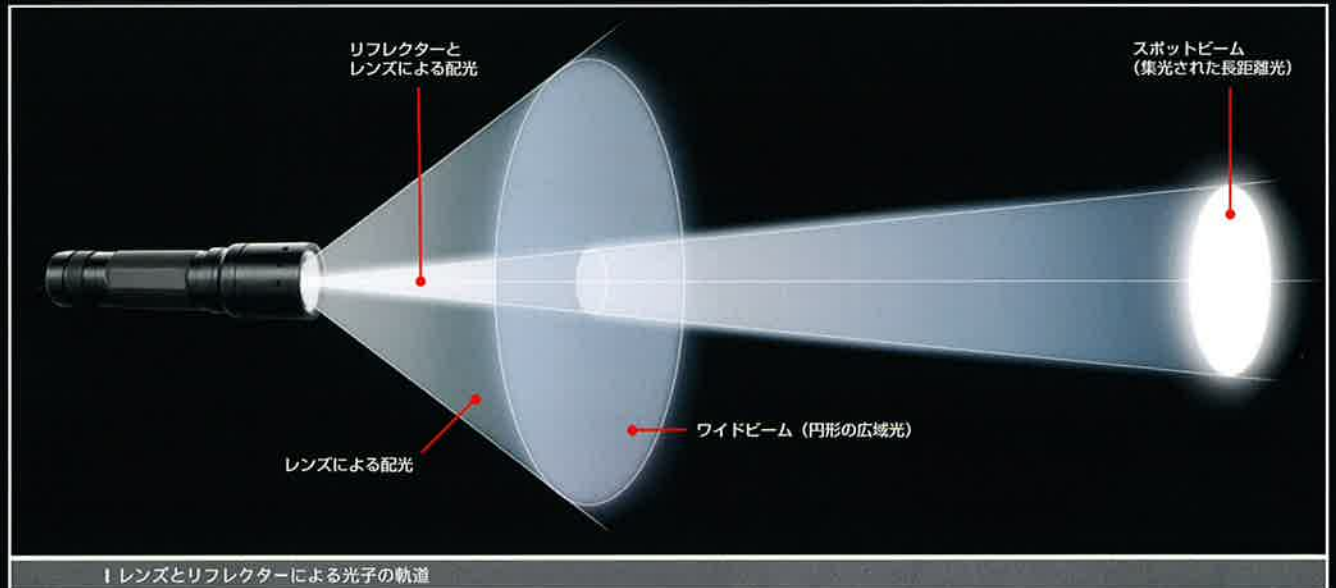


アドバンスフォーカス

アドバンスフォーカスシステムは、レンズとリフレクターの絶妙なコンビネーションにより創り出される、革新的なフォーカスコントロール(焦点調節)機能です。このシステムはレンズの長所とリフレクターの長所を引き出すと同時に、レンズの短所とリフレクターの短所を消します。

使用する場面により最も効果的な照射光を創り出します。

※リフレクターとは一般的な鏡面タイプのものではありません。
 ※アドバンスフォーカスシステムはミュンヘンOEC(Optics and Energy Concepts)のハラルド・ライズ教授、ティミンガー博士の協力により開発されました。



スポットビーム: 無駄の少ない合理的な集光



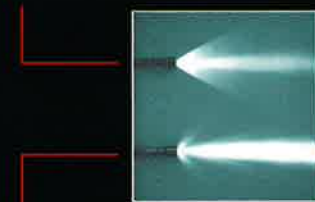
長所: 長距離フォーカスビーム

スポットビーム時は一般的な鏡面タイプのリフレクターと同様に、光を前方に集光します。しかし一般的なリフレクターは、同時に多くの光子を分散してしまうのに比べ、このアドバンスフォーカスでは分散した光子をレンズで前方へ集光します。

最高2倍の集光力*

右写真の2本のライトは同量の光束を放射しています。一般的な鏡面タイプのリフレクターでは、アドバンスフォーカスに比べ、多くの光子が分散していることが分かります。

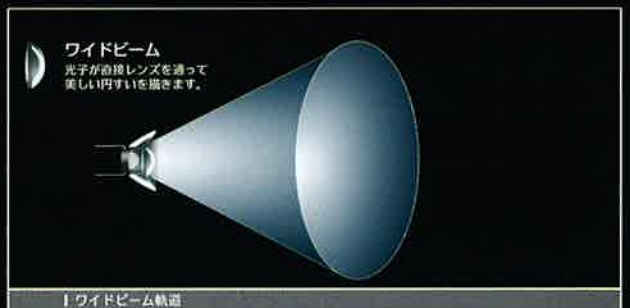
一般的なリフレクターによるスポットビーム



アドバンスフォーカスによるスポットビーム

*テストデータによる平均値です。リフレクターのタイプにより異なります。

ワイドビーム: 広域サークルビーム



長所: 目に優しいサークルビーム

サークルビームが目優しい光でクローズアップエリアを照射。LEDがレンズに接近すると、美しいサークルビームを放ち、目に優しい均一な光による照射面が対象物を闇の中に映し出します。



長所: シチュエーションに合わせた照射パターン

アドバンスフォーカスでは、照射角度を無段階に調整できるので、場面に合わせ最も合理的な照射パターンを創り出すことができます。

スピードフォーカス

搭載機種：レッドレンザーP5, レッドレンザーP6, レッドレンザーP7, レッドレンザーP14, レッドレンザーP17, レッドレンザーX21, レッドレンザーH5, レッドレンザーH7R, レッドレンザーB7

フォーカスコントロールを行うためには、リフレクターレンズを軸に合わせて動かす必要があります。従来のシステムではライトのヘッド部を回すことにより、フォーカスコントロールを行う方式でした。我々はこの方式では操作が遅くなるうえ、片手での操作に向いていないと考えました。そこで我々はワンハンドスライド式のスピードフォーカスを開発し、スポットビーム〜ワイドビームを瞬のうちに切り替えることが可能になりました。



↑スピードフォーカスワイドビーム

レンズホルダー（ヘッド部）を本体方向へ引くことにより、LEDとリフレクターの距離が縮まりワイドビームで照射。

Yangchun Yuki three Caves, Guangdong, China.

スピードフォーカスは操作性が高く信頼できるメカニズムで、従来のシステムに比べ多くの優位性を確立しています。このシステムにより様々なシチュエーションで新たな照射を創造することを可能にしました。

※レッドレンザーP14, レッドレンザーP17, レッドレンザーX21についてはサイズが大きいため片手では操作できません。
※H5, H7Rはヘッド部のレバーによりフォーカスコントロールします。

レンズホルダー（ヘッド部）を前方へ押し出すことにより、LEDとリフレクターの距離が伸びてスポットビームで照射。



↑スピードフォーカススポットビーム

Zhaoze Beach, China.

3ステージスイッチ

搭載機種：レッドレンザーP7, レッドレンザーP14, レッドレンザーP17, レッドレンザーX21, レッドレンザーB7

プロフェッショナルユーザーは点灯スピードや光度調整のスピードにこだわりを持っています。

3ステージスイッチはその2つの操作を片手で瞬時に行うことを可能にしました。

3ステージスイッチにより、強烈な明るさのハイビームと、

長時間使用のエコノミービームとを使い分けることが可能になりました。



使用例

警察官が飲酒運転の検問を行う時、レッドレンザーP7をセーブモードで使うと、長時間使用が可能になります。酔ったドライバーが暴れた時は、スイッチを軽く押して170ルーメンのビームで抑制します。

※ 国内の安全基準に従い適正にご使用ください。



Touch

明るさ



1click

明るさ



+1click

明るさ

ブーストモード

どのモードからもスイッチを軽く押す（半押し）と、瞬時に強烈な明るさのビームで照射します。このモードではバッテリーのパワーを激しく消費するので、スイッチを半押ししている間だけ点灯し手を離すと元のモードに戻るよう設計しました。

セーブモード

スイッチを1回カチッとした感触がするまで押すと、抑えの効いたトワイライトビームで照射します。このモードではバッテリーの消費を抑えるので、長時間の照射が可能になります。

パワーモード

セーブモードからスイッチをもう1回カチッとした感触がするまで押すと、パワービームで照射します。さらにスイッチをもう1回カチッとした感触がするまで押すと消灯します。